江南市では想定されていない災害

江南市で想定されている災害は主に「風水害」と「地震」ですが、旅行などで違う地域にいるときに被災する場合も考えられます。

地域が変われば想定される災害の種類や注意しなければならないことも変わってきます。

帰省などでよく行く地域や旅行先の自治体が作成するハザードマップや防災啓発資料を確認し、もしもの時の行動を考えましょう。



津波

- 沿岸で地震が起き津波の恐れがある場合、地震発生後およそ3分で警報・注意報が発表されます。発表されたら素早く避難しましょう。
- 避難場所は自治体が公表しているので、事前に確認しておきましょう。

高潮

- 台風や発達した低気圧の通過時に、海岸部の潮位が大きく上昇する現象です。
- 海面が堤防を越えて道路や家屋に浸水することがあり、注意が必要です。
- 自治体が高潮ハザードマップを作成している場合があるので、確認しておきましょう。



土砂災害

- 降雨や融雪で地盤が緩み、長雨や強雨が続いたときに発生しやすくなります。
- 被害のおそれがある地域は「土砂災害警戒区域」に指定され、自治体ごとに公表されています。
- 土砂災害に関する気象情報が発令され、警戒区域内にいる場合は、安全な場所へ避難しましょう。



火山災害

- 火山は活動状況に応じて噴火警戒レベルが設定され、入山規制や避難などの措置がとられます。
- 噴火時には噴石や火砕流など命に関わる噴出物のほか、火山灰による健康被害・交通障害・農作物被害などが発生します。
- 火山に近づく場合は、事前に噴火警戒レベルや火山活動状況を確認しましょう。

武力攻撃やテロ

武力攻撃や大規模テロなどから国民の生命、身体、財産を保護するため緊急の必要があると認めたときは、国が警報や避難の指示をします。

弾道ミサイルへの対応

- Jアラートが発令されたら…弾道ミサイルは数分以内に日本に着弾します。すぐに行動しましょう。
- 屋内にいる場合…ドアや窓を全部閉めてガス、水道、換気扇を止め、できれば窓のない部屋に移動しましょう。
- 屋外にいる場合…近くの建物に避難しましょう。近くに建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守りましょう。

武力攻撃やテロからの避難

- うわさやインターネットなどのデマに惑わされることはないように、テレビやラジオなどで確認し情報を集めましょう。
- 不要な外出は避け、人の集まる場所には近づかないようにしましょう。
- 落ち着いて行動し、自分の身を守る行動をしてください。近くで爆発や火災があった場合は、すみやかにその場を離れ、警察官や消防官などがいればその指示に従いましょう。